

かんまきり 社協だより

第44号
2013.10



写真：子どもサバイバルキャンプ

今年の子どもサバイバルキャンプは参加対象を上牧第二小学校区に拡大し30名の子どもたちが参加。防災について遊びながら楽しく学びました。

発行：社会福祉法人上牧町社会福祉協議会
上牧町大字上牧 3245-1
電話：0745-76-6098
FAX：79-0895

上牧町社協

検索

目次

地域の課題を

みんなで考える... 2, 3

小地域ネットワーク

活動紹介..... 4

ぷらっとが移転します..... 5

共同募金が始まります..... 6

おしらせ..... 6

んなで考える

地域福祉力向上のために

社会福祉協議会では、マツキークシヨンプリンに基づき今年度から平成二十七年までの三カ年で上牧町内全自治会区での住民座談会の開催を目指しています。

住民座談会では、住民のみなさんと一緒に地域の福祉課題について話し合い、今後の小地域福祉活動につ



なげて行ければと考えています。

今年度は8自治会区での開催を予定していますが、現在までに各自治会のみならず、協力をいただき六月に金富、梅ヶ丘、七月にフレスポアーバン、九月桜ヶ丘三丁目の4地区で座談会を行い参加者のみなさまから様々な意見やご提案をいただきました。

「」の住民座談会を開催するにあたって、自治会や参加者の方々より「うしたい何をするの？」という質問を多数いただきましたので今回の社協だよりでは「これまで」開催しました住民座談会を元に内容についてご紹介したいと思います。

座談会の進行

住民座談会は約一時間二十分の予定で開催され、前後半の一部に分かれています。

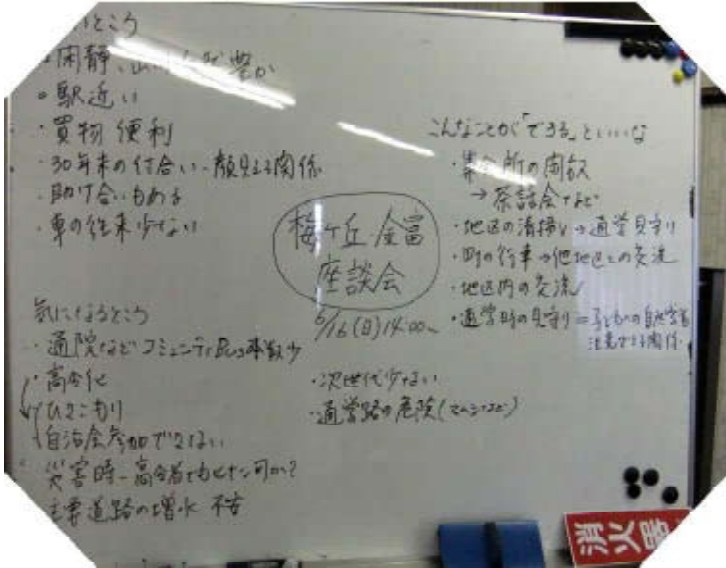
第一部では、社会福祉協議会より昨年実施しました福祉のまちづくりに関するアンケートへの回答結果をもとにその地区についての大家



かなイメージをご紹介します。ただしこれはアンケート結果でしかないので、実際に座談会に参加された方々にとってはうなずける部分もあればそうではない部分もあると思います。

第一部では六人程度のグループに分かれて、実際に参加者が感じている地域のよきことや課題について意見交換をしていただき、最後には参加

地域の課題をみ



者全員でこれを共有し、みなさんと一緒に取り組めそうなことながら、ついで考えます。

「」として文字にしてしまっていると堅苦しく思っただけでなかなか参加しにくいと感じられるかもしれません。が実際にはグループでの話し合いが一番盛り上がり、どの地区でも時間が不足してしまいう程、熱心でありながら笑い声の絶えない和気藹々とした雰囲気

具で行われます。

金富、梅ヶ丘地区で開催された座談会では、ホワイトボードを使って左上の写真のよう結果がまとめられました。

「」では、地域の気になる点として、高齢化にともなうひきこもりや、災害時の避難、通学路の危険などがあげられました。

これに対して、みんなの意見が出来るようにならなければならない、清掃ボランティアによる通学路の見守りや、集会所の無料開放による地域内の交流促進、茶話会等」などの意見が出されました。

座談会が出た課題はなかなかすぐ解決できないものも多くありますが、第一歩として参加者でまず課題を共有する。その上で、地域で取り組めることや社会福祉協議会がお手伝いできることなどを話し合いながら、少しずつ課題に対応していくことが大切だと考えます。



今後の開催予定

- 緑ヶ丘地区 緑ヶ丘公民館 (十一月十日 日) 十時三十分～十二時
 - 友が丘地区 友が丘公民館 (十一月十六日 土) 十三時三十分～十五時
- たくさんの方の参加をお待ちしています。

地域福祉セミナーに

参加しました

上牧町小地域ネットワーク連絡会では八月三十一日に行われました「なら小地域福祉活動サミット」に出席しました。

このセミナーは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるまちづくりを目指し、奈良県内の小地域福祉活動をサポートしている方々が堂に会い、その取り組みや工夫を学び合う催しです。

まず、基調講演では大がつながり、まちが元気に―をテーマに東京農業大学教授 木村俊昭氏による様々な組織や人々が話し合い結集した力でできない―を―できる―に変えていくまちづくりの極意を学びました。

また、午後からは四つの分科会に分かれ個々で興味のある分科会に出席しました。第一分科会は、ひとりぼっちを―つらい―ない―がテーマです。ある団地では、平成十九年の冬に毎月―



件の孤独死が発生したのをきっかけにこの活動を起こされた。

訪問見守り活動やおしゃべりカフェ

の開催などの住民みんなが顔の見える関係になる活動や支え合う活動をサポートしている。また旧村とつかわれる地域では昔はあった地縁や血縁がどんどん薄れていくな中、防災組織を立ち上げることにあり住民同士の支え合いが再構築できた話など小地域福祉活動の必要性や底力を感じた―日となりました。

上牧町でも九地区でこのような活動が行われています。小地域ネットワーク活動に関心を持たれた方はぜひ社会福祉協議会までご連絡下さい。





ぷらっとが移転します



~????????? ~



社会福祉協議会では障害を持つ人の就労の場として、カフェぷらっとを営業しています。
10月1日より、カフェぷらっとが上牧町保健福祉センター（2000年会館）へ移転することとなりました。

移転に伴いメニューも再編し、お年寄りから子どもまでご利用いただきやすいものとなります。

これからも地域の皆様とふれ合いながら、ぷらっと気軽に寄ってらえるようなお店を目指しますのでどうぞよろしくお祈りします

メンバー、スタッフ一同、心よりご来店お待ちしております！！



※障害者福祉センターの貸し館手続きが変更されます。

現在、障害者福祉センターで営業しているカフェぷらっとが就労継続支援事業B型が上記のとおり10月1日より2000年会館に移転します。

「わに」もないう、障害者福祉センターに常駐していた社会福祉協議会の職員も2000年会館に移りますので、障害者福祉センターでの貸し館受付が出来なくなります。九月二十五日 水以降は、2000年会館の社会福祉協議会事務局において、障害者福祉センターの貸し館受付事務を行いますので、ご注意ください。いただきますようお願いいたします。

なお、移転にともないカフェぷらっとの営業も九月二十一日（土）より 二日休止し、十月二日（火）より2000年会館において営業を再開します。

みなさまにはご不便をお掛けしますがご理解いただけますようお願いいたします。

障害者福祉センターの貸し館受付に関するお問合せは、左記へお願いします。

社会福祉協議会 電話76-6098

共同募金運動

が始まります

今年も十月一日より全国一斉に赤い羽根の募金（共同募金運動）が始まります。赤い羽根の募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめの一步となるはずですよ。
 もっと、もっと、良いまちになりますように。



寄付金の報告

平成二五年六月九日〜平成二十五年九月八日

上牧町社会福祉協議会では、地域福祉進のための「寄付の協力をお願いしています。皆様から頂きました寄付金は地域福祉事業に活用させて頂きます。
 たくさんの「寄付をいただきありがとうございます」でした。

氏名（団体名）	種別	金額
友愛会	一円募金	2,610 円
明朗会	一円募金	443 円
青い鳥	社協まつり	2,000 円
桜三会	社協まつり	1,240 円
滝川台ネットワーク	社協まつり	1,280 円
上牧 9 条の会	社協まつり	2,000 円
子育てネットかんまき	社協まつり	2,000 円
かりん	社協まつり	2,000 円
ふれあいの会	社協まつり	1,000 円
たんぽぽ	社協まつり	3,000 円
さくらんぼクラブ	社協まつり	2,000 円
遊 ing はっとり	社協まつり	3,000 円
農業一直線	社協まつり	5,000 円

順不同

広告

予期せぬ**災害**や**万一の事故**の際に
 身近で**頼りになる代理店**をめざして

**笑顔になる
 保険選び**

有限会社 **エナミ総合保険** 保険代理店
 ☎0745-73-8189
 上牧町片岡台1-6-116 セントラルヒルズ西大和1階

東京海上日動火災保険株式会社
 東京海上日動あんしん生命保険株式会社
 エナミ保険 検索

四季折々の心を
 味に託してお届けします。

お弁当・会席料理・
 各種会合のお料理も
 心を込めてサービスを
 提供します。

<http://www.hana1.co.jp>

株式会社味の和路 はないちばん
 ☎0120-871-309 大和郡山市馬司町696